

TEL 233 340 000  
FAX 224 313 684  
Email Jschool@volny.cz

# VLTAVA

## 学校教育目標

「自ら学び 共に学ぶ 豊かな心と国際性あふれる たくましい児童生徒の育成」

## 目指す子ども像

「かしこい子・やさしい子・たくましい子・世界で生きる子」

## 世界で生きる子

(11月29日朝会の校長講話より)

教室には「めざす児童生徒像」が掲示してあります。そこには「かしこい子、やさしい子、たくましい子、世界で生きる子」って書いてあります。最初の三つは日本の学校でもよく見る目標ですが、最後の一つだけは国内の学校ではほとんど見かけせん。でも、海外にある日本人学校ではよく似た言葉がたくさんあります。世界で生きるってどんなことでしょうか。

学校で生活していると、まるで日本で生活しているような気になります。でも、校門を一步出ると、そこはチェコです。チェコの人々がチェコ語を話して、チェコの文化や習慣の中で生きています。学校の中と外では、まるで「世界」が違います。たぶん、日本の中の日本の学校にいたならば、学校の中と外で、「世界」を感じることはなかったと思います。そうやって、世界を感じるわけですが、ここには大切なことが二つあると思います。

一つ目は、違った世界と触れ合うことが、自分自身の世界に気付くきっかけになるということです。日本語を話して日本語の世界にいれば、みんなは知らないうちに日本の文化を吸収しています。でも、外の世界を知らなければ、自分自身の中の日本に気づくことはないと思います。チェコの世界に触れれば触れるほど、自分の中の日本に気づくのです。文化や言葉の中で長い時間をかけて培われてきた日本特有の感じ方や考え方は大切です。そして、チェコについて知れば知るほど、日本の文化も大切にしようという気持ちが強くなってもらえればと思います。

二つ目は、学校の中の日本という世界でしっかりと生活し勉強していれば、違った世界に勇気をもって飛び込んでいけるということです。みんなはこの学校で一生懸命に勉強をして、さらに学習発表会や運動会をはじめ普段の生活でもいろんな活動をして成長しています。皆さんは、毎日とても努力し頑張っていると先生は思います。学校を訪れるお客様やチェコの先生たちは、「しっかり勉強してますね」「きちんと生活できていますね」っていつもおほめのことばを頂きます。だからこそ、自信を持って外の世界に飛び込んでほしいと思います。言葉の問題はありますが、「チャレンジ」の一言に尽きます。チェコの人とのコミュニケーションは「話そうという勇氣、伝えようという強い気持ちが大切なんだ」って皆さんの先輩が、文集「菩提樹」にたくさん残してくれています。

そして、この経験を生かして、将来「世界に羽ばたく人」がたくさん出てくることを願っています。

### 転出のお知らせ

小学部 2年 曾根 さん  
5年 曾根 くん  
5年 川端 さん  
中学部 1年 川端 くん

### 新しいガードマンさん

11月30日から新しいガードマンさんになりました。お名前は、トマーシュさんです。

◎学校のメールアドレスが変わっています。  
[gakko@jpschool.cz](mailto:gakko@jpschool.cz) です。  
学校の活動の様子は HP にもアップされています。  
ぜひご覧ください。

### プラハ子ども文庫

チェコに長く在住する日本にルーツを持つ子どもたちのための図書館です。本校の会議室の一部を利用いただいています。読まなくなった絵本などの寄付も受け付けています。

